



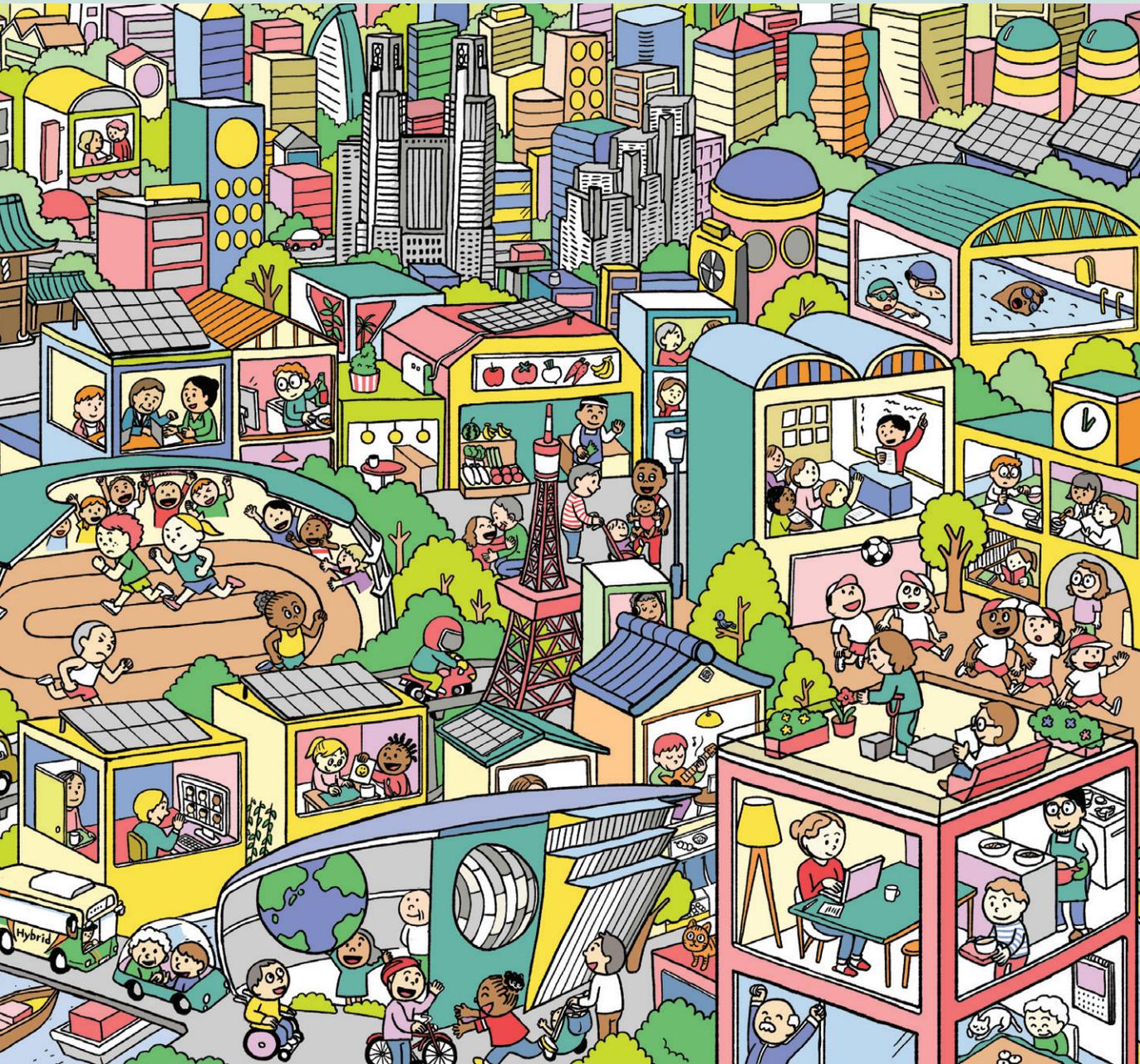
これからの東京を話そう

# こどもワークショップで 話し合ったこと

多摩都市モノレール延伸部  
(上北台～箱根ヶ崎)のまちづくり

2024年8月23日(金)実施

みなさんから  
聞いた意見は  
今後のアクションに  
つなげていきます



これからの東京を話そう

# こどもワークショップで話し合ったこと

話し合いをビジュアル化する「グラフィックレコーディング」で、子供たちの意見やアイデアをまとめました。



## 多摩都市モラル延伸部のまちづくり

(上北台~箱根ヶ崎)

2024年8月23日(金) 13:00~15:30



### オープニング

今日は多摩都市モラルの話をしよう。  
モラルを延ばして上北台まで延ばし、箱根ヶ崎まで延ばし、緑の街をしよう!  
東京都の水がめのような緑地を  
富士山が見える場所。321号と温泉もある  
公園、山、川、自然もある  
米軍の横田基地。321号と温泉もある  
公園、山、川、自然もある  
米軍の横田基地。321号と温泉もある

東京都都市整備局  
**たけちん**  
同公道行  
**かんや**

東京都ではいろいろなまちづくりの声を  
ちゃんと本人に聴いて、いろいろな取り組みをしよう  
としています!!  
①誰の声を聴くか、誰にもわかるようにします  
②すべて大切な意見をちゃんと聴いて、言葉に出します  
③みんなの声は必ず東京都の人に届きます

### ① 自分の街のよいところ悪いところ

**よいところ**  
公園、山、川、自然がある  
緑地がある  
水がめがある  
公園、山、川、自然がある  
緑地がある  
水がめがある

**悪いところ**  
交通渋滞  
騒音  
ゴミ問題  
交通渋滞  
騒音  
ゴミ問題

昭和田公園  
緑地がある  
水がめがある  
公園、山、川、自然がある  
緑地がある  
水がめがある

### ② こうだったらいい! 理想の街!

1. 若い人がいそう!  
2. 公園に大木がほしい!  
3. 昭和レトロなまち再現  
4. 図書館

公園に大木がほしい!  
昭和レトロなまち再現  
図書館

公園に大木がほしい!  
昭和レトロなまち再現  
図書館

### 全体共有

1. 昭和田公園  
2. 緑地がある  
3. 水がめがある  
4. 公園、山、川、自然がある

昭和田公園  
緑地がある  
水がめがある  
公園、山、川、自然がある

昭和田公園  
緑地がある  
水がめがある  
公園、山、川、自然がある

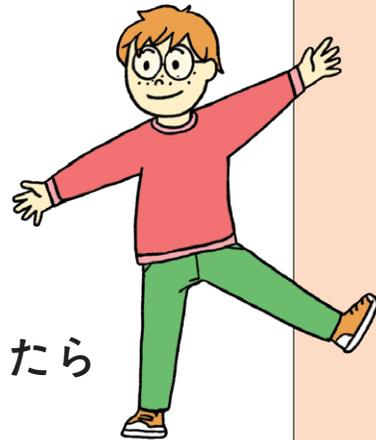
# 多摩都市モノレール 延伸部(上北台～箱根ヶ崎)の まちづくり

【開催日】2024年8月23日(金) 【場所】立川駅周辺会議室

多摩都市モノレール延伸部のまちづくりについて、  
子供たちの理想のまちや、よりよいまちにするための  
アイデアを話し合ってもらいました。  
みなさんの声と、その声をもとにした東京都の取組や受け止めを紹介します。

## みなさんに聞いたこと

- ☑ 自分のまちのよいところ
- ☑ 自分のまちのもっとこうだったらいいのになと思うところ
- ☑ こうだったらいいな! 理想のまち!



## ワークショップの流れ



1

### 話し合い

グループになって  
自由に意見を出し合いました。



2

### みなさんの声

紙に書き出して、いろんな意見が  
見えるようにしました。



3

### 発表

自分で、グループで、  
考えたことをみなさんに  
伝えました。



4

### 声を届ける

東京都の職員に、みなさんの声を  
届けることができました。



みなさんの意見やアイデア

✓ **安心・安全**について

**薄暗いところがないまちに  
してほしい** (小4)

**街灯をつくる**  
(小4)

安全の観点からも道は  
広くした方がいい。  
街灯がないと、夜は危ない (高1)



✓ **子育て**について

**子育てしやすい  
まちであることも大事**  
(高1・高3)

子供が  
いっぱいいるといい (小4)

✓ **暮らし**について

**住んでいる人もいるし、  
観光している人もいるのがいい**  
(高3)

**コミュニティがあるのがいい**  
(高3)

人との繋がりは  
あったほうがいい  
(高3)

すみわけできるのがいい、  
観光（お金を落とす人）と  
住む人が行くところを分ける (高1)



✓ **自然**について

**安らぎがあるまち**  
(高1・高2)

自然のあるまちがいい  
(高3)



✓ **遊び場**について

**図書館。**  
大きいのも一つでなく、  
小さいのもたくさんほしい  
(小4)

**土地は余っているはず**  
(高1)

**キャンプ場（BBQできるとこ）  
がほしい** (小6)

**遊園地があるまち**  
(小5)

✓ **農業**について

**地産地消すれば、  
地域の活性化にもつながる**  
(小6)

**モノレールで  
野菜を運ぶ** (小6)

住んでる近くに  
家庭菜園があるといい  
(小6)

**箱根ヶ崎で作って  
立川で売る** (小6)



## ✔ ブランド力について

### モノレールを まちの誇れるシンボルに

(高2)

駅にシンボルを  
置いてほしい (高2)

ブランド力があつたほうがいい  
(高2)



駅舎を玉造駅の駅ビルみたいに  
してほしい (中1)

### こんな意見もありました

バスの本数  
少ないと不便 (小4)

おもしろい音楽が  
まちに流れているといい  
(小5)



### 東京都の受け止め



ワークショップでいただいた意見を踏まえて検討した延伸部エリアのまちづくり計画を、「多摩のまちづくり戦略」に反映しました(TAMAまちづくり推進プロジェクト)。

子育てしやすく、豊かな緑による安らぎがあるなど、地域の特徴を生かしたまちづくりや、特徴のある駅デザインの実現を進めていきます。

## ワークショップの感想とお礼

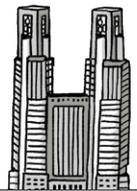


みんなで話している時が一番たのしかった。  
また参加したい (小5)

自分の理想の街について  
色々な意見を言うことができた (中3)

いろんな人と意見交換できて  
新しい視点を見つけられた (高2)

ある程度の意見は言えたが、  
正直まだ言い足りないところが多かった (高3)



### 東京都のまとめ

自分の意見を自由に話せるだけでなく、ほかの人の意見も聴き、意見交換をできたことが良かったという声がありました。様々なアイデアが飛び交い、活発に議論が行われたからこそ、「まだ言い足りない」という声もありました。今回のワークショップでは、「理想のまち」についてみなさんが自由に話し合い、

発言した内容を付箋に書き出して整理するなど、ほかの人にも自分の考えが分かるように取り組む中で、話し合いが活発になっていくのが分かりました。これからはみなさんが自由に意見を言える場を作って、声や思いを聴き、東京都の取組につなげていきます。

## ワークショップの概要

### テーマ

多摩都市モノレール延伸部  
(上北台～箱根ヶ崎)のまちづくり

### 内容

東京都は、「TAMAまちづくり推進プロジェクト」を推進しています。多摩都市モノレールの延伸（上北台～箱根ヶ崎）の計画に合わせて、各駅の特徴を生かしながらまちづくりを進めるアイデアなどについて、子供たちから意見を聴き、取組について検討していくためのワークショップを開きました。

### 集まってくれた人数

19名 小学生（4～6年）：10名 / 中学生：5名 / 高校生：4名

### 日時

2024年8月23日（金） 13時から15時30分まで

### 場所

立川駅周辺会議室

### 担当局

都市整備局



## こどもワークショップってなに？

東京都は、子供の笑顔があふれる社会の実現を目指しています。

こどもワークショップは、社会の主役であるみなさんが  
意見を出し合う場として開催しました。

東京都をもっとすてきな場所にするため、みなさんの思いや考えを聴きました。

### なぜ、 子供に聴くの？

子供は社会の一員であり、たくさんの権利を持っています。  
子供の権利が大切にされ、みなさんが幸せに過ごせるように  
「東京都こども基本条例」ができました。

#### 東京都こども基本条例

#### ● 子供を権利の主体として尊重

子供には、誰もが持っている当たり前の「権利」があり、大切にされます。

#### ● 子供の最善の利益が最優先

大人は、子供に最もよいことは何かを第一に考えます。

#### ● 子供の意見は大切

子供の意見は価値があるものです。  
大人は、子供の意見にしっかり向き合います。



東京都は、学校や水道、病院、道路、公園等によってみんなの暮らしを支えたり、社会のいろいろな問題を解決するために取り組んでいます。そして、子供のための取組を考えるとときには、主役であるみなさんの意見を大切にしたいと考えています。

東京都は、これからもいろいろな方法で

みなさんの思いや考えを聴いて、政策に積極的に取り入れていきたいと思っておりますので、これからもぜひご意見をください。

東京都こどもホームページに  
みなさんの声  
掲載されています



[編集・発行]

東京都子供政策連携室 企画調整部 企画調整課

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目8番地1号

電話：03 (5388) 3812

E-mail：S1110301@section.metro.tokyo.jp

